

ドッジボール練習会

取組の背景・目的

背景

・立川市には9館の児童館・児童会館があり、年に1回全館合同のドッジボール大会を開催している。当館では一昨年からドッジボールへの関心が高まり、他館との試合ができるこの大会を目指し、練習がしたいと子ども達の要望が多く出た。

目的

・遊びの中から競技スポーツへの導入を図り、子ども達の今後の運動への関心意欲向上を目指す。さらに、スポーツを通して児童館の利用や児童館での友達づくりや居場所の確保を狙った。

取組の概要

(指定管理者・株式会社 明日葉が運営)

実施場所

- ・富士見児童館 1階遊戯室

実施頻度

- ・隔週木曜日。ただし、大会前2カ月は毎週木曜日 16:00~16:30

工夫点・留意点

工夫点

- ・活動内でルールを覚えやすいよう、子どもにジャッジ（審判）をさせる場面を作る。
- ・異学年混合になるため、バランスの良いチーム分けを心がける。

留意点

・いきなりゲームを始めずに、準備運動、キャッチボールから導入して体を慣らしている。特にボールキャッチへの指導・助言は細かく丁寧に行い、けがの予防としている。

取組の効果

効果

- 小学1年生でも投げ方、捕球の仕方が上手になり、安心して競技させられるようになった。
- 遊びの中から競技スポーツとしてのドッジボールを意識させることができ、飛躍的にルールや戦法の知識が向上した。
- 上手な友人の動作を見て、真似て練習する子どもが増えた。一人でも壁に向かってスローインの練習をしている子どもの姿を良く見るようになった。



課題・今後の展開

課題

- 今の低学年（1～3年生）で、高学年の部（4～6年生）のグループ編成を行いたい。本館の特徴として、4年生以上になると地域のスポーツクラブでの活動が多くなり、ドッジボール大会出場選手のなり手が少なくなる。人材確保が課題である。

今後の展開

- 課題の人材確保へ、地域や保護者への働きかけを行っていき、出場への理解を得ていきたい。今後も活動を続けていくため、しっかりとした年間計画を立てていく。